

令和5年度 第3回
AIによる下水処理場運転操作デジタルトランスフォーメーション（DX）
検討会

日時：令和6年3月1日（金）13：30～15：30

場所：日本下水道新技術機構中会議室及び Web 会議併用

議 事 次 第

1. 開会
2. 国土交通省挨拶
3. 座長挨拶
4. 報告
 - (1) ベンダーロックインに関する地方公共団体へのアンケート結果（資料1）
 - (2) ベンダーロックイン解消に向けた取組状況（資料2）
5. 議題
 - (1) 第2回検討会の意見への対応について（資料3）
 - (2) 下水処理場運転操作への AI 導入に向けた環境整備のあり方について（資料4、5）
 - (3) 地域循環経済への貢献など、下水道に求められる役割とその実現のために AI 技術に期待することについて（資料6）
6. その他
 - 今後の進め方（資料7）
7. 閉会

配布資料

資料 1：ベンダーロックインに関する地方公共団体へのアンケート結果（付録 5）

資料 2：ベンダーロックイン解消に向けた取組状況（付録 4）

資料 3：第 2 回検討会の意見への対応

資料 4：下水処理場運転操作への AI 導入に向けた環境整備のあり方について

資料 5：下水処理場運転操作への AI 導入に向けた環境整備のあり方について【資料編】

資料 6：地域循環経済への貢献に向けた AI 技術の今後について

資料 7：AI による下水処理場運転操作 DX 検討会の今後の進め方について

参考資料 1：付録 1 AI を活用した下水処理場水処理運転操作の取組状況

参考資料 2：付録 2 海外及び国内の下水道システムに関する AI 技術の現状

参考資料 3：付録 3 ベンダーロックイン解消に向けた解説資料

参考資料 4：付録 6 AI 技術の調達方法